



No.200
2018.1.18
発行/三鷹市水泳連盟
責任者 中川 明
編集/三水連だより
スペシャルチーム 菊地輝男 由香
上原久美子 冠 村越友子
安部祥子 西池 薫 小林フミ

新春を迎えて

三鷹市長 清原 慶子



謹んで、新年のお慶びを申し上げます。

三鷹市水泳連盟の皆様には、多世代の市民の皆様を対象にした講習会の開催をはじめとして、水泳の普及と水泳による健康増進にご貢献いただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

昨年4月、三鷹中央防災公園・元気創造プラザがオープンし、SUBARU総合スポーツセンター内のプールの昨年末時点での利用者数は十万人を超えています。これは、9か月間で昨年度の旧第二体育館プールの年間利用者数を大きく超える人数となり、多くの皆様にご利用いただいていることを嬉しく思います。

当分の間は、新施設における安全な利用の確保や利便性の向上に向けて、改善を進めることとしてまいりますので、原則全時間帯での個人利用レーンの設置などの新たな運営方式の導入についてのご意見を伺ったり、水泳連盟の皆様のご要望に添えて水泳大会の際にタッチパネルを導入したりするなど、利用者の皆様からの様々なご要望やご提案を反映し、それを検証して、改善に努めているところです。

開設二年目を迎える今年も、プールを含むこの新施設の管理運営や事業展開につきましては、水泳連盟を含む体育協会の皆様や幅広い市民の皆様のご要望、ご期待やご提案に添えていきたいと考えています。

謹賀新年

三鷹市水泳連盟会長 中川 明



新年あけまして

おめでとうございます。

三鷹市水泳連盟加盟の皆様におかれましては健やかな新春をお迎えのことと、お慶び申し上げます。

振り返れば、昨年は4月にSUBARU総合スポーツセンターが開設され待望の新プールがオープンいたしました。加盟団体の皆様や市民の方々も快適に水泳を楽しまれたことと思えます。そして9月には少年大会、市民大会が盛況に開催され合計440名の方が日頃の練習の成果を、この明るい新プールで楽しく競い合いました。

理事会だより

◆平成29年度 常任理事会

【第5回11月2日】

* 次年度水連団体のプール利用調整について

* 市町村大会水泳競技7月29日立川市柴崎体育館プールにて

* 都下水連実技研修会2月24日SUBARU総合SCプール

【第6回12月7日】

* 水連総会に向けての準備

* 水連創立60周年行事について

日程案 平成30年12月1日

会場案 市公会堂さんさん館

* シニアスポーツ振興事業による四泳法講習会 参加91名

* 体協主催親睦ボウリング大会

2月23日 東京ボウル

◇平成29年度 理事会

【第3回11月11日】

* プール床改修工事について

* 総会及び60周年行事について

* スポーツ指導員研修会・日程

* 室内水泳選手権大会開催中止

を学校等に通知



恭賀新年

三鷹市スポーツ指導員研修会

① 2月9日(金) 19時～21時

② 2月10日(土) 19時～21時

③ 2月17日(土) 12時～15時

④ ②はいずれも生涯学習プラザ3F 1・2・3学習室③は小体育室

★1月21日の広報みたか参照

神忠久 参与に功労賞



12月2日グラウンドプリンス高輪にて、(公財)東京都水泳協会70周年記念式典・祝賀会が開催され都出身のオリンピックメダリスト及び水泳の普及・発展に尽力した役員・委員に功労賞を授与。当連盟の神忠久参与が永年の尽力により表彰された。

LET'S SWIM!



祝！水連だより2000号
新年の目標決めつつ 祝杯を
今年も活き活きレッツスイム!!



みずとり 友さん
佐伯

みんなには会長さん

みずとりの水慣れに入会して35年になります。上達する喜びを感じながらステップアップすると先輩から勧められ資格取得の為に別の会にも通いました。辛い事も仲間と挑戦し指導者になり早26年になりますが生徒さんから教わる事も沢山あります。趣味は茶道で、極める内に必要になり江戸懐石近茶流も習い始め15年になります。お茶事、道具組や献立を皆と考えている時が一番楽しいです。

応援している内に自分も走りたくなり始めたマラソンは、監督兼選手で三鷹市市民駅伝に参加し仲間も増え2チーム参加の年もありましたが状況も変わり年齢にも勝てず今年で卒業させて頂きます。水連の皆様20年間応援ありがとうございます。この場を借りてお礼申しあげます。

今後のみずとりについては、役員決め等が課題ですが会員の皆と十分に話し合い今後に繋がりたいと思います。皆立場も異なりますが「出来る範囲で引き受けます」「やと出来る様になりました」と受けて下さる会員がいる事は嬉しいです。これからは「輪」をもって活動していきたいと思えます。

公私共に充実されていて、パワフル&優しい会長さんでした。

聞き手 安部 祥子

冬の行事

- 1月20日(土)・21日(日) 第19回CMC新春マスターズ 千葉県国際総合水泳場(短)
 - 2月10日(土)・11日(日) 新春マスターズスイムミート 2018千葉 千葉県国際総合水泳場(短)
 - 2月19日(日) 第17回町田市マスターズ; 町田市
 - 2月24日(土) 都下水連実技研修会 SUBARU総合プール
 - 3月 3日(土)・4日(日) FIAマスターズスイミング選手権大会2018 千葉県国際総合水泳場
 - 3月17日(土)・18日(日) 東京都マスターズ(短)辰巳
 - 3月18日(日) 三鷹市水泳連盟総会 生涯学習センター4F
- <http://suiren.mitaka.tokyo.jp/>

200号発行に よせて

三水連だよりTL菊地輝男

「三水連だより」はめでたく200号を迎えました。創刊時は年6回の発行でしたがNo.153より年4回の発行となって通算37年間続いています。

81年6月創刊、87年No.27号までガリ版刷り。当時の総務部長、土橋さんのご苦勞の賜物でした。No.28、No.32は神理事長、長井さん、福永さんが写植を採用、基本的には片面だけでした。

その後88年No.33、ワープロしたものを切り貼り。93年No.73 & No.74までは長井編集長。当時私は場所提供とお茶のサービスが主な仕事で長井さんが抜けた後は94年のNo.80まで神理事長、福永さんが担当。福永さんが切り貼りの手腕を発揮した。

その後No.109までは沢崎さんがワープロ編集、97年にNo.100発行、02年No.128頃からパソコン編集が出来るようになり、09年No.164の50周年特集で初めてカラー化。12年のNo.175後の増刊号以降全てカラー版となりました。

シニア講習会

GS部々長 丸岡近賀子

11月29日(水)9時～11時シニアスポーツ振興事業として泳法別水泳講習会を行いました。

これはシニアの健康維持増進等のため、水泳の技術的向上及び安全で健全な水泳の普及を図り、市民の心身の健全な発達健康維持に寄与する。と言う目的で、主に60歳以上の方を対象とした事業に対し東京都体育協会からの補助金で賄われます。

参加者内訳は水慣れ8人、背泳ぎ10人、クロール22人、平泳ぎ30人、バタフライ23人、計93人(60歳以上は89人でした)。



1日だけの講習会なので、個々の泳ぎのチェックと対応法を主に指導し参加者からはとても充実した指導で達成感を味わえたとの感想を沢山頂きました。

Jr部遠足

マネジャー 蛭澤 秀子

待望のサマーランド遠足。導入されたばかりの55人乗り大型バスに乗り込み、部員46名とコーチ9名、満席で出発した。

今回は手荷物検査実施だと言うので、入園に時間がかかると思っていたが、到着時間が少し遅れたおかげか？混雑することもなく入場できた。

子ども達は慣れたもので、屋内プールを通り抜け、遊園地に駆け込み『同じ班になって友達になった!』『もう同じのに3回も乗ったよ!』と園内を駆け回り満喫していた様子。午後の温水プールでは波が出る5分間子どもたちの歓声が響きスライダの待ち時間も少なくラッキーだった。天気にも恵まれ、皆思いっきり楽しんだと思う。



懇親会に参加して

GS部A班 青井 英子

11月29日、泳法別講習会を終え、小春日和の中、会場の協働センターに向かいました。

A班B班合同の多人数にもかかわらず、抽選での席決めでスムーズに会が始まりました。皆それぞれ周りの人とおしゃべりしながら、和やかな雰囲気の中、用意された美味しいお弁当などをいただきました。



棒 サ ッ カ ー

食後はオカリナ演奏やコーチの方々の楽しい朗読劇、それから全員参加のサッカーゲームや阿波踊りで盛り上がり、大変楽しい時間が過ぎました。入会間もない私ですが、懇切丁寧な指導のお陰で、楽しみながら長く続けていけそうです。

サマーランド

5年 黒坂 月愛

11月13日にサマーランドに行きました。プールに入る前に遊園地に行きジェットコースター、バイキング、空中ブランコのな乗り物に乗りました。すごく楽しかったです。次に、プールに行き、波のプールが始まるまでウォータースライダーでコーチたちとすべりました。波のプールが始まると、高い波がたくさん出ました。面白かったです。

おみやげを買う時、友達とおそろいの物を買いました。帰りのバスで良かったでした。来年も遠足に行きたいです。



農業祭トクシヨ



高橋選手と市長を囲んで

11月11日(土)SABARU総合スポーツセンターで開催中の農業祭でトライアスリートの高橋侑子選手を囲むトークショーがありJr部から3名の部員が参加した。競技についての質問や高橋選手と市長を囲んで記念撮影。終了後、三鷹特産のキウイフルーツのお土産を貰って大喜び。

三鷹市民駅伝大会



平成29年11月26日(日) 汗と感動のタスキ 三鷹市民駅伝

11月26日(日)三鷹市民駅伝大会が開催されMCCから2チームと《みずとり》チームが参加。大会を大いに盛り上げた。

サマーランドへ

6年 野口 琉翔

ぼくは、ジュニア部の遠足に初めて参加しました。そして、サマーランドへ行くのも初めてでした。いつもの班とは違うチームだったので、新たに友達が出来ました。サマーランドの外のアトラクション(スリルマウンテン)では、ウェーブスインガー、メリーゴーランド、コーヒーカープ、ラブエクスプレスに乗りました。特に気に入ったのはウェーブスインガーが気に入りました。中の方ではウォータースライダーに三回も乗り、浮き輪を借りて波のプールも楽しんでできました。マネージャーさんやコーチの方々、すてきな遠足ありがとうございました。

Jr部水上運動会



12月19日(火)Jr部は年末最終日に後半の45分間、6レーンの内5レーンを使って《ミニ水上運動会》を開催した。

今年度から開催は絶望的と思われたが財団関係者の理解もあって実施の運びとなった。

一般利用者には騒がしくてやや迷惑だったかもしれないが部員達は大喜び。終了後、景品を貰って無事帰途についた。

【編集後記】81年創刊の《三水連だより》土橋伸子編集長に始まり、この度200号を迎えました。楽しい紙面での情報交換、熱い思いがギュッと詰まった記事は三水連会員の絆となっています。これも原稿を寄せてくださる皆様方のご協力のおかげです。今後250号、300号と継続していく事と思います。 — 小林 —